

# 第11回 京交 青年女性委員会 総会報告

2018年5月27日(日)キャンパスプラザ京都で44人(女性11人)が参加し開催された総会では、草川青年女性委員長が先頭に立ち「社会の激変に立ち向かい未来ある京交を創ろう!」「市バス・地下鉄を守るために若い力で積極的に行動しよう!」と拳を突き上げた。



..... 団 結 ガ ン バ ロ ウ .....

念する」と激励された。次に二〇一七年度活動報告がされ承認され、第一号議案に入り活動方



来賓挨拶に立つ瀬戸執行委員長

を強め総会が閉会された。



議案提案をした池田事務局長

③政治活動について述べた後「活発な議論のもと活動方針が決定され総会が成功裡に開催されることを祈



議長を務めた倉田幹事

生活できる現場実現を目指す」とし、又エンパワメント活動やセミナーなどの活動案や自治労運動への参画について提案があ



議案提案をした田野幹事

ためにも共に頑張りましょう」と挨拶に立ち続いた。続いて、議長に東西線乗務支部から倉田幹事が選出され、



挨拶に立つ草川委員長

性を持つ純粹で豊かな感性と創造するエネルギーを結集し、安心して働き、



司会をした中島副委員長



議案提案をする生藤副委員長

力ある交流のきっかけをつくり、すべての青年・女性労働者が参加しやすい委員会を作り、

針(案)では「次世代を担う労働者として、職場・地域・社会の現状を的確にとらえる学習や討論を行い、魅



~ 議案提案を受ける総会参加者 ~



~ 2018年度新役員 ~



発行所 京都交通労働組合  
京都市中京区壬生坊城町48  
TEL075-841-0948 FAX075-811-3536  
定価 一部10円  
本紙の購読料は組合費に含まれています  
毎月1日発行  
発行者 瀬戸高志  
編集者 梅田涼

- ..... 一 面 .....
- ・第11回京交青年女性委員会総会報告
- ..... 二 面 .....
- ・第5回中央委員会報告
- ・各種委員会レジメ
- ..... 三 面 .....
- ・安全・安心・信頼の公営交通キャンペーン2018・春
- ・組合員の窓
- ..... 四 面 .....
- ・電車部甲乙全体会議報告
- ・第3回自治労都市公共交通評議会組織集報告
- ・教宣部員のつぶやき

## 2018年度 京都交通労働組合 青年女性委員会 役員(案)

役 職	氏 名	支 部
委 員 長	草 川 美 佳	烏丸乗務
副 委 員 長	中 島 優 太 郎	本 局
副 委 員 長	生 藤 真 也	本 局
事 務 局 長	池 田 和 生	本 局
幹 事	深 瀬 紗 緒 里	本 局
幹 事	小 林 淳	梅 津
幹 事	名 和 崇 忍	九 条
幹 事	續 木 光	烏 丸
幹 事	山 田 翔 太	西 賀 茂
幹 事	田 野 友 也	烏 丸 乗 務
幹 事	長 尾 耕 太 郎	烏 丸 乗 務
幹 事	酒 市 駿	東 西 乗 務
幹 事	倉 田 陽 平	東 西 乗 務
幹 事	羽 根 田 尚 也	電 整
幹 事	福 井 悠 紀	駅 務



# 第5回 中央委員会報告

2018年5月28日(月)幸ビル3階会議室で開催され第3四半期会計決算、夏季一時金要求書など6項目が提案され承認がされた！



会計決算報告をした  
黒川中央委員

開催にあたり瀬戸高志執行委員長が①市労連について②政治活動について③岸まさこ自治労組織内予定候補者について説明を行った後、議案事項に触れ、精査を求めると共に活発な議論をお願いする」と挨拶に立った。続いて、報告事項が確認され、議案事項に入り六項目が承認された。六月十四日の京都市労連決起集会に向け一致団結することを確認して第五回中央委員会が閉会した。



挨拶に立つ  
瀬戸執行委員長

## 各種委員会レジメ

2018.3.7  
京交組合本部

### 第15回 執行委員会

報告事項

1. 自治労関係
  - (1) 2018年度安全衛生月間スローガンの募集について (別紙)
  - (2) 第2回都市交評幹事会について (別冊)
2. 対局関係
  - (1) 平成29年度第4回 情報・魅力発信ワーキングについて (別紙)
  - (2) 市立高校生がデザインした「地下鉄・バス一日券PRポスター」について (別紙)
  - (3) 「京都・烏丸酒灯路-2018」の開催について (別紙)
3. その他
  - (1) 解放共闘連続講座 講師変更について(別紙)
  - (2) 平成29年度の1日当たりの旅客数 (速報値)について (別紙)

2018.4.25  
京交組合本部

### 第18回 執行委員会

報告事項

1. 5月日程について (別紙)
2. 自治労関係
  - (1) 府本部第7回執行委員会について (別冊)
  - (2) 第89回京都中央メーデーの参加について (別紙)
3. 対局関係
  - (1) 団体交渉について (別冊)
  - (2) 政策委員会摘録について (別冊)
  - (3) 市バス・地下鉄「春のおもてなしキャンペーン」の実施について (別冊)
  - (4) 「春のお客様サービス向上強化月間」について (別紙)
  - (5) 第18回スルッとKANSAIバスまつりの開催について (別紙)
  - (6) 映画『ママレード・ボーイ』トキメキスタンプラリーの実施について (別紙)
  - (7) 銅駝美術工芸高等学校 × 京都市交通局～洛バス車内アートの制作スタート～について (別紙)
  - (8) 「地下鉄に乗るっ」×「にゃんこ大戦争」コラボイベント開催について (別紙)
4. 共済組合関係
  - (1) 第14回「歩こう会」について (別紙)
5. その他
  - (1) 平成29年度の1日当たりの旅客数 (速報値)について (別紙)

2018.5.10  
京交組合本部

### 第19回 執行委員会

報告事項

1. 自治労関係
  - (1) 府本部第169回中央委員会の召集について (別紙)
  - (2) 「悪質クレーム(迷惑行為)の抑止・撲滅に向けて必要な対策を求める要請」について (別紙)
2. 対局関係
  - (1) 「若手職員増客チーム」の職員公募について (別紙)
  - (2) 「地下鉄に乗って 太秦萌カフェに行くっ！」の実施について (別紙)
  - (3) ゴールデンウィーク期間中におけるお客様のご利用状況(速報)について (別紙)
3. その他

2018.3.20  
京交組合本部

### 第16回 執行委員会

報告事項

1. 4月日程について (別紙)
2. 自治労関係
  - (1) アースデザインコンサート2018の開催について (別紙)
  - (2) 戦争をさせない京都1000人委員会における街頭行動及び講演会への参加について (別紙)
3. 対局関係
  - (1) 賃金検討ワーキングについて (別冊)
  - (2) 春の観光シーズンにおける地下鉄の臨時増発について (別紙)
  - (3) 第6回「市バスの乗車環境を考える懇話会」の開催について (別紙)
  - (4) 第3回「京都市交通局市バス・地下鉄事業経営ビジョン検討委員会」の開催について (別紙)
  - (5) 京都観光一日乗車券【山科・醍醐拡大版】の取扱について (別紙)
  - (6) 地下鉄に乗って、山科疏水に行こう！について (別紙)
  - (7) 「KYOTO駅ナカアートプロジェクト2018」の実施について (別紙)
  - (8) 「バスの駅」立命館大学前(府立堂本印象美術館)の設置について (別紙)
4. 市労連関係
  - (1) 第7回執行委員会について (別冊)
5. 共済組合関係
  - (1) 「医療費のお知らせ」について (別紙)
  - (2) 平成30年度人間ドッグ(節目検診)・脳ドッグの募集について (別冊)
6. その他
  - (1) 2018年度上期スケジュールについて (別紙)

議案事項

1. 烏丸線乗務支部エンパワメント活動(案)について (別紙)

2018.5.22  
京交組合本部

### 第20回 執行委員会

報告事項

1. 6月日程について (別紙)
2. 自治労関係
  - (1) 府本部第8回執行委員会について (別冊)
  - (2) 第4回都市交評幹事会報告 (別紙)
  - (3) 戦争をさせない京都1000人委員会集会(別冊) 行進への参加について (別紙)
3. 対局関係
  - (1) 管理の受委託の検討部会について (別紙)
  - (2) 平成30年度第1回「京都市自動車運送事業管理の受委託の受託者選定委員会」の開催について (別紙)
  - (3) 平成30年度の監察の取組について (別紙)
  - (4) 平成30年度第1回事業推進検討会議について (別冊)
  - (5) 平成30年度京都市職員上級職種換え・資格試験の実施について (別紙)
  - (6) 京都修学旅行1dayチケット【京阪電車拡大版】在庫不足について (別紙)
  - (7) 「地下鉄・バス一日券(紙券)」等の取扱について (別紙)
  - (8) 「地下鉄の日」！記念イベントの実施について (別紙)
  - (9) 「FAN+WALKラリー」の実施について (別紙)
4. その他
  - (1) 平成29年度の1日当たりの旅客数(速報値)について (別紙)

議案事項

1. 2017年度第3四半期会計決算並びに監査報告について (別冊)
2. 専従役員の補償(案)について (別紙)
3. 2018年男女平等社会実現を求める要請書(案)について (別紙)
4. 2018年人員確保に関する要請書(案)について (別紙)
5. 2018夏期一時金要求書(案)について (別紙)
6. 京交レクリエーションの開催(案)について (別紙)
7. 滋賀県知事選挙「三日月大造」予定候補者の推薦について (別紙)
8. 滋賀県議会議員補欠選挙「河井昭成」予定候補者の推薦について (別紙)
9. 宮津市議選「河原末彦」予定候補者の推薦について (別紙)
10. その他

2018.4.10  
京交組合本部

### 第17回 執行委員会

報告事項

1. 自治労関係
  - (1) 都市交評統一行動「くらしをささえる地域公共交通確立キャンペーン」の取り組みの推進について (別紙)
  - (2) ユースWebアンケートの実施について (別紙)
  - (3) 京都府知事選挙 西脇隆俊氏 当選(お礼)について (別紙)
  - (4) 第3回都市交評幹事会報告 (別冊)
2. 対局関係
  - (1) 「地下鉄・バス一日券」の「バス専用券(紙券)+地下鉄専用券(磁気券)のセット乗車券」の臨時発売について (別紙)
  - (2) 平成29年度第3回 職員力・お客様向上ワーキングについて (別紙)
  - (3) 「地下鉄深夜便」「コトキン・ライナー」PRポスターについて (別紙)
  - (4) 「バスの駅」国道東土川の誕生について (別紙)
  - (5) 「バスの駅」ミニストップ千本丸太町誕生について (別紙)
  - (6) 「kotochika京都」の「BAKE CHEESE TART」オープンについて (別紙)
3. その他
  - (1) 烏丸線乗務支部エンパワメント活動報告(別紙)

2018.5.28  
幸ビル3階

### 第5回 中央委員会

報告事項

1. 6月日程について (別紙)
2. 自治労関係
  - (1) 府本部第8回執行委員会について (別冊)
  - (2) 第4回都市交評幹事会報告 (別冊)
3. 対局関係
  - (1) 管理の受委託の検討部会について (別紙)
  - (2) 平成30年度第1回「京都市自動車運送事業管理の受委託の受託者選定委員会」の開催について (別紙)
  - (3) 平成30年度の監察の取組について (別紙)
  - (4) 平成30年度第1回事業推進検討会議について (別冊)
  - (5) 平成30年度京都市職員上級職種換え・資格試験の実施について (別紙)
  - (6) 平成30年度係長能力認定試験の実施について (別紙)
  - (7) 京都修学旅行1dayチケット【京阪電車拡大版】在庫不足について (別紙)
  - (8) 「地下鉄・バス一日券(紙券)」等の取扱について (別紙)
  - (9) 「地下鉄の日」！記念イベントの実施について (別紙)
  - (10) 「FAN+WALKラリー」の実施について (別紙)
4. その他
  - (1) 平成29年度の1日当たりの旅客数(速報値)について (別紙)
  - (2) ゴールデンウィーク期間中におけるお客様のご利用状況(速報)について (別紙)
  - (3) 滋賀県知事選挙「三日月大造」予定候補者の推薦について (別紙)
  - (4) 滋賀県議会議員補欠選挙「河井昭成」予定候補者の推薦について (別紙)
  - (5) 宮津市議選「河原末彦」予定候補者の推薦について (別紙)

議案事項

1. 2017年度第3四半期会計決算並びに監査報告について (別冊)
2. 専従役員の補償(案)について (別紙)
3. 2018年男女平等社会実現を求める要請書(案)について (別紙)
4. 2018年人員確保に関する要請書(案)について (別紙)
5. 2018夏期一時金要求書(案)について (別紙)
6. 京交レクリエーションの開催(案)について (別紙)
7. その他



# 「安全・安心・信頼の公営交通キャンペーン2018・春」

愛される市バス・地下鉄を目指して社会貢献活動及び「くらしをささえる地域公共交通確立キャンペーン」のティッシュ配りを実施した。

## 烏丸支部

四月十六日(月)社会貢献活動として支部役員を中心に北大路バスターミナルで「くらしをささえる地域公共交通確立」のピラが入ったティッシュをお客様にお配りしました。その後、青乗り場の通路にある案内表示板などを綺麗に拭き上げ、お客様に気持ち良く利用して頂くために清掃活動を行いました。今後もこの様な活動を継続的に続けて参ります。



## 九条支部

四月十八日(水)社会貢献活動として、お客様に気持ち良くバスをご利用していただけるよう、支部役員並びに仕事を終えた組合員と九条車庫前バス停付近で清掃活動を行いました。また合わせて、バスをお待ちのお客様に行き先案内や、自治労発行の暮らしを支える地域公共交通確立キャンペーンのピラや都市公共交通通評議会ニュースが入ったティッシュを配布しました。お客様に気持ち良く、市バスをご利用して頂きたく、真剣に清掃活動に取り組みました。今後もより多くの皆様に愛され、快適にご利用いただけるように、支部一丸となり、積極的に取り組んで行きます。



## 西賀茂支部

四月十九日(木)社会貢献活動として清掃活動を西賀茂車庫前バスの駅にて行いました。昨年に続き西賀茂支部一〇三七号の始発のバス停となっており地元住人の皆様や学生さんなど沢山の人が毎日ご利用して頂いています。「お客様からご苦勞様」と言う激励の言葉を頂き、清掃活動を通じお客様とコミュニケーションがとれ、お客様の気持ちになり、色々と勉強させられる一面もありました。また、「くらしをささえる地域公共交通確立キャンペーン」のPR活動として、ティッシュを配りを行いました。今後も地元住民、京都市民、観光客に愛される京都市バスを目指して日々社会貢献活動に尽くしたいと思います。



## 梅津支部

四月二十八日(土)京都外大前バス停で社会貢献活動として支部役員が中心となり、清掃活動を行いました。また、「くらしをささえる地域公共交通確立キャンペーン」PR活動として、ピラが入ったティッシュを配布しました。今後もこのような取り組みを行います。思いま



## 烏丸線乗務支部

五月十五日(火)支部役員を中心に社会貢献活動として、竹田駅で清掃活動を行いました。今回は、例年の西口バス停付近に変わり、東側のバスロータリーと三番出入口付近の清掃を行いました。壁際や少し死角になった物陰に、空き缶やビニール傘などのゴミが多くみられ、特に喫煙場所が減ってきているせいか、タバコの吸殻が例年より多くなっているように感じました。少しでもゴミを減らし、通行されている全てのお客様が気持ち良くご利用いただけるよう、喫煙スペースの案内も併せて、日頃から清掃活動に力を入れていきたいと思えます。また、清掃後「くらしをささえる地域公共交通確立キャンペーン」のPR活動として、竹田駅三番ホームでチラシ入りのティッシュの配布も行い、今回の統一行動を終えました。



## 東西線乗務支部

四月二十七日(金)支部役員が中心となり、ダイゴロー周辺の清掃活動を実施しました。気持ちの良い晴天の中、参加者が一致協力してゴミ拾い清掃を行い、その後、醍醐駅のコンコース改札前でお客様への感謝表明を行いながら地域公共交通確立キャンペーンのティッシュ配りを行いました。今後も積極的に活動していきたいと思えます。



## 駅務支部

五月二十四日(木)京都駅構内で支部役員が中心となり社会貢献活動として清掃活動に取り組みました。また、「くらしをささえる地域公共交通確立キャンペーン」のPR活動として、ピラが入ったティッシュ配りを行いました。今後もこのような活動を続けていきたいと思えます。



## 電整支部

四月十七日(火)社会貢献活動として、竹田駅西口周辺でお客様に気持ち良く地下鉄を利用して頂くために清掃活動を行いました。普段は気にしてないと気付きにくいですが、タバコの吸殻やペットボトルが多く落ちてくるのが目につきました。少しの時間の取り組みですが、たくさんゴミを拾えました。その後「くらしをささえる地域公共交通確立キャンペーン」のPR活動としてティッシュとチラシの配布をしました。これからも多くのお客様に快適にご利用いただけるように、竹田駅周辺の美化に気を付けて、このような活動を積極的に取り組んでいきたいと思えます。



## 組合員の窓

5月に行われた代議員の補欠選挙で選出された西賀茂支部 居石代議員を紹介します！

氏名 居石 和久 指導運転士 (スエイシ カズヒサ)



- ・入局年月日 2009年2月1日
- ・生年月日 1982年10月29日
- ・家族構成 妻、子2人、父
- ・勤務地 西賀茂営業所
- ・職種 バス運転士
- ・前職 バス運転士
- ・趣味 ドライブや旅行が趣味です。
- ・代議員についての抱負 頑張りますので宜しくお願いします。



# 電車部 甲乙全体会議 報告

## メンバー確認を行い、1日券の磁気カード在庫不足や遅延状況対策など申し入れを行った!

二〇一八年五月一日(火)サンサ右京五階会議室で電車部甲乙全体会議が行われた。辻井電車部長が「新造車に係る視察では先進的な運転台の機器を見る事ができた。印象的なユニバーサルデザインは今日的なスタンダードになりつつあるので設計の参考にしたい。ダイヤや改正について大きな混乱なくスタートする事が出来たのは、甲乙が協力して準備を進めた結果である。しかしながら各職場、各支部での課題や意見があるので真摯に受け止め今後の改善につなげて欲しい。先程、土田部長が地下鉄・バス1日券に関する問題は混乱というより遅延であると説明した通り、現在は落ち着いてきているが、現場の職員が人海戦術でしっかり対応しているからである。原因究明と以後の対応について明確に示すべきである。最後に、お客様に接している職員の意見に耳を傾け、組合員との信頼関係を大切にすることを求める。」と挨拶に立った。甲乙それぞれが「朝ラッシュの増発はされたが依然、お客様が乗り切れない現状が続いている。それに伴う遅延が原因で信号による減速が発生し、お客様にも迷惑が掛かっている。閉そくの見直し等、対策を申し入れる」とした。また、駅務支部今田支部長からは「駅の清掃について、これまでに何度か要求しているが、今出川駅のクレームの件もあり、何か手立てを考えるべきである。地下鉄・市バス1日券の問題については、この様な事案が起ると現場職員の士気低下につながる。真摯に受け止め十分に対策すること」と申し入れた。続いて、駅務支部辻川書記長が「お客様増加に伴い車イスのお客様も増加され、時間帯によっては、ご乗車出来ない場合もある。専用スペース等も考慮し対策を求めたい」とした。最後に堂下電車副部長から「今回の地下鉄・市バス1日券の問題による人海戦術で浮き彫りにされたが、そもそも人員が不足している。人員配置を見直し増員を強く求める」と発言し、当局からは内容を精査し真摯に対応するとして全体会議が閉会した。

二〇一八年五月一日(火)サンサ右京五階会議室で電車部甲乙全体会議が行われた。辻井電車部長が「新造車に係る視察では先進的な運転台の機器を見る事ができた。印象的なユニバーサルデザインは今日的なスタンダードになりつつあるので設計の参考にしたい。ダイヤや改正について大きな混乱なくスタートする事が出来たのは、甲乙が協力して準備を進めた結果である。しかしながら各職場、各支部での課題や意見があるので真摯に受け止め今後の改善につなげて欲しい。先程、土田部長が地下鉄・バス1日券に関する問題は混乱というより遅延であると説明した通り、現在は落ち着いてきているが、現場の職員が人海戦術でしっかり対応しているからである。原因究明と以後の対応について明確に示すべきである。最後に、お客様に接している職員の意見に耳を傾け、組合員との信頼関係を大切にすることを求める。」と挨拶に立った。甲乙それぞれが「朝ラッシュの増発はされたが依然、お客様が乗り切れない現状が続いている。それに伴う遅延が原因で信号による減速が発生し、お客様にも迷惑が掛かっている。閉そくの見直し等、対策を申し入れる」とした。また、駅務支部今田支部長からは「駅の清掃について、これまでに何度か要求しているが、今出川駅のクレームの件もあり、何か手立てを考えるべきである。地下鉄・市バス1日券の問題については、この様な事案が起ると現場職員の士気低下につながる。真摯に受け止め十分に対策すること」と申し入れた。続いて、駅務支部辻川書記長が「お客様増加に伴い車イスのお客様も増加され、時間帯によっては、ご乗車出来ない場合もある。専用スペース等も考慮し対策を求めたい」とした。最後に堂下電車副部長から「今回の地下鉄・市バス1日券の問題による人海戦術で浮き彫りにされたが、そもそも人員が不足している。人員配置を見直し増員を強く求める」と発言し、当局からは内容を精査し真摯に対応するとして全体会議が閉会した。



挨拶に立つ 辻井電車部長



～ 全体会議に臨んだ電車部 ～

# 第3回 自治労 都市公共交通評議会 組織集会 報告

## 2018年5月14日・15日の2日間に渡り東京・田町交通ビルで都市交評組織集会在開催され、組織課題対策や組織強化と拡大について講義及び各分科会が開催され、単組報告や本部提起などを組織共有した!

二十三県本部から一二人(京交四人)が参加した組織集会是、宮崎都市公共交通評議会議長が挨拶で開会し、都市交評の現状を栗原都市公共交通評議会事務局次長が提起した。続いて行われた講演では「自治労が抱える組織課題と対策について」自治労本部から高橋総合組織局長が「組織の弱体化」「組織強化」拡大のための推進計画」などについて触れ、課題認識の組織共有を計った。その後、特別報告として大交の中野書記長が「大阪市営交通事業の民営化と大阪交通労働組合の再編について」経過説明を行い二〇一八年四月一日から民営化し、地下鉄事業を行う「大阪市電気軌道株式会社」とバス事業を行う「大阪シティバス株式会社」に一括譲渡したとした。この間、大交として利用者サービス低下を招かないことや組合員の雇用を守ることを条件に協議を重ね、民営化後も解散せず地下鉄事業に対応した組織移行を行い、バス事業については、すでに組織されていたOCB労組と統合し、新たにシティバス労働組合を結成させ、今後の発展に向け都市交評に参画すると報告があり一日目が終了した。二日目は、二つの分科会が開催され、(第一分科会は別途掲載)第二分科会では、十七県から五十三人が参加し、伊藤副議長が挨拶に立ち開催された。はじめに本部提起として鬼木総合公共民間局長が「自治労の組織拡大の取り組み経過と課題および組織拡大の取り組み提起」として、自治労の加入率が年々減少傾向にあり、今後、新人組合員や再任用職員への働きかけが組織強化に繋がると講

二十三県本部から一二人(京交四人)が参加した組織集会是、宮崎都市公共交通評議会議長が挨拶で開会し、都市交評の現状を栗原都市公共交通評議会事務局次長が提起した。続いて行われた講演では「自治労が抱える組織課題と対策について」自治労本部から高橋総合組織局長が「組織の弱体化」「組織強化」拡大のための推進計画」などについて触れ、課題認識の組織共有を計った。その後、特別報告として大交の中野書記長が「大阪市営交通事業の民営化と大阪交通労働組合の再編について」経過説明を行い二〇一八年四月一日から民営化し、地下鉄事業を行う「大阪市電気軌道株式会社」とバス事業を行う「大阪シティバス株式会社」に一括譲渡したとした。この間、大交として利用者サービス低下を招かないことや組合員の雇用を守ることを条件に協議を重ね、民営化後も解散せず地下鉄事業に対応した組織移行を行い、バス事業については、すでに組織されていたOCB労組と統合し、新たにシティバス労働組合を結成させ、今後の発展に向け都市交評に参画すると報告があり一日目が終了した。二日目は、二つの分科会が開催され、(第一分科会は別途掲載)第二分科会では、十七県から五十三人が参加し、伊藤副議長が挨拶に立ち開催された。はじめに本部提起として鬼木総合公共民間局長が「自治労の組織拡大の取り組み経過と課題および組織拡大の取り組み提起」として、自治労の加入率が年々減少傾向にあり、今後、新人組合員や再任用職員への働きかけが組織強化に繋がると講



挨拶に立つ 宮崎都市交通評議会議長

演がされた。続いて、新たに都市交評に参画した高槻市交通局非常勤職員労働組合から西村委員長が「非常勤労働者の組織化」について報告があり、これまで、賃金や労働条件の交渉が無く、更に行政処分による免許停止が雇止めにつながるなど雇用に対する不安が高まる中、高槻市交通局労働組合と府本部の協力を得て結成に至ったと報告を受けた。次に「仙台交通株式会社における組織拡大について」仙台交通労働組合佐藤書記長から報告を受け、清掃業務や保守管理、車両管理を委託している仙台交通株式会社には労働組合が無く立ち上げに向け協力していくと報告を受けた。その後、全体討議を行い質疑応答があり、分科会のまとめがされ、分科会が終了した。そして、全体会議が再開され、各分科会の報告があり、宮崎議長が集約を行い都市交通評議会の組織強化と組織拡大を祈念し、団結ガンバロウで組織集会在閉会された。

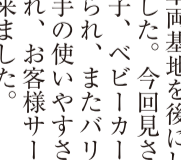
演がされた。続いて、新たに都市交評に参画した高槻市交通局非常勤職員労働組合から西村委員長が「非常勤労働者の組織化」について報告があり、これまで、賃金や労働条件の交渉が無く、更に行政処分による免許停止が雇止めにつながるなど雇用に対する不安が高まる中、高槻市交通局労働組合と府本部の協力を得て結成に至ったと報告を受けた。次に「仙台交通株式会社における組織拡大について」仙台交通労働組合佐藤書記長から報告を受け、清掃業務や保守管理、車両管理を委託している仙台交通株式会社には労働組合が無く立ち上げに向け協力していくと報告を受けた。その後、全体討議を行い質疑応答があり、分科会のまとめがされ、分科会が終了した。そして、全体会議が再開され、各分科会の報告があり、宮崎議長が集約を行い都市交通評議会の組織強化と組織拡大を祈念し、団結ガンバロウで組織集会在閉会された。

第一分科会では「組織強化、競合対策」について、自治労本部豊福組織対策局長が講義を行った。新規採用者の組織化、「次代の担い手育成」、「非正規労働者一〇万人の組織化」について解説され①労働運動や組織の弱体化は、待った無しの状態②結果よりもプロセスが大事③「顔の見える運動」を心掛け、縦横のつながりで強化を④自治労都市公共交通評議会の発展と強化をめざすとまとめられた。また、東京交通労働組合が「東交の組織強化に対する取り組みについて」、北九州市交通局労働組合が「競合組織対策と組織拡大」について報告を行い、全体で討議を行い分科会のまとめがされ第一分科会が終了した。

第一分科会では「組織強化、競合対策」について、自治労本部豊福組織対策局長が講義を行った。新規採用者の組織化、「次代の担い手育成」、「非正規労働者一〇万人の組織化」について解説され①労働運動や組織の弱体化は、待った無しの状態②結果よりもプロセスが大事③「顔の見える運動」を心掛け、縦横のつながりで強化を④自治労都市公共交通評議会の発展と強化をめざすとまとめられた。また、東京交通労働組合が「東交の組織強化に対する取り組みについて」、北九州市交通局労働組合が「競合組織対策と組織拡大」について報告を行い、全体で討議を行い分科会のまとめがされ第一分科会が終了した。

新造車両に伴う他都市調査レポート  
新しい電車の導入に向け、三月二十二日から二十三日にかけて、新造車両プロジェクトチームとして他社局の視察調査に行ってきました。今回お邪魔したのは、東京メトロ、西武鉄道、そして横浜市交通局。それぞれの新造車両を見学させていただきました。東京駅から千住検車区がある南千住へ移動し、検車区に到着。早速、東京メトロ日比谷線の新造車一三〇〇〇系を見学させていただきました。一三〇〇〇系は、二〇二〇年東京オリンピックに向け、海外のお客様や多様な世代のお客様へのサービス向上を目指し更新された電車です。室内は、車いすのお客様や、大きな荷物を持った観光客の増加などの観点から、全車両にフリースペースを設けており、大型ガラスでできた貫通扉はアシスト機能が付いていました。客室床面は紺色で、荷棚はガラス製、運転台にある速度メーターも液晶モニターが使用されており、外装でもメタリックな車体にLED前照灯はL字型と、とてもシックでスマートなデザインに感じました。昼休憩を挟み、埼玉県所沢市にある小手指車両基地へ移動しました。ここで西武鉄道の新型車両四〇〇〇系を見学。電車設計とは無関係な管理部門から男女六人が参加したプロジェクトチームを作り、さらにwebbriサーチで約一〇〇〇人の方からアンケートを取りコンセプトを作成したそうです。従来の優先席とは別に「パーリーゾーン」があり、ここでは座席シートが無く、ベンチカーや車椅子と大きな荷物の利用でも十分なスペースがあり、お子さんが景色を見やすいように、快適に過ごしてもらえようという工夫が凝らされています。一両あたり十二十六面あるディスプレイや、インターネット環境の整備など、こちらも近代的な印象を受けました。ちなみに、ここ小手指車両基地は、縦に三編成の車両が置ける敷地があり、その広さは留置スペースだけで六〇〇M以上。歩くのが大変です。ここで初日の視察は終了し、横浜へ移動しました。翌朝、上永谷車両基地に到着。横浜市高速鉄道ブルーラインの新造車三〇〇〇V系を見学しました。内装、外装、内装のデザインは、局内の投票を基礎に決められたそうで、前面、側面に走る青と水色のラインが爽やかな印象を与えていました。客室も青を基調にされており、シート横の仕切り板や貫通扉がガラス製で奥まで見渡せることが出来、開放感がありました。その貫通扉のガラス面には、車両ごとにベイブリッジや赤レンガ、みなとみらいといった横浜の観光名所が描かれており、横浜に来てみると実感させられます。細部が描かれており、説明を受けて、最後の視察先である上永谷車両基地を後にし、新横浜駅から新幹線に乗り帰路へ着きました。今回見せていただいた三社とも、大型荷物や車椅子、ベビーカーに対応したスペースの充実を力を入れておられ、またバリアフリーや車内案内の充実、手すりや吊り手の使いやすさなど、様々な細かい工夫をされておられ、お客様サービスを追及されているのを感じることが出来ました。

玉田 元樹 教官部員



通路や扉を見学



座席を見学



運転席操作パネル



視察メンバーで